



日頃は、保護者の皆様や地域の皆様には本校の教育活動に対して、ご理解・ご協力をいただきまして、ありがとうございます。

学校教育目標について

本校の学校教育目標を、「一人一人の可能性の伸長と望ましい人格の形成を図る」として、「よく考え、粘り強く取り組む子ども」「きまりを守り、友達となかよくする子ども」「健康で明るく、命を大切にする子ども」の育成を目指します。また、基礎学力・基本的生活習慣の定着を図るために、楽しく分かる授業の工夫、挨拶ができ、心身ともに健康な児童の育成に取り組めます。

本年度も、昭和橋小学校の子どもたちが笑顔で学校生活を送れるように、職員一同新たな気持ちで支援していきたいと思ひます。

学校は、学校・家庭・地域のみんでつくりあげるものです。保護者の皆様、地域の皆様のご理解・ご協力をどうぞよろしくお願ひいたします。

学校教育努力点について

本校では、昨年度から、「一人一人の思ひや考えを大切にわくわくしながら学ぶ昭和橋っ子」を主題に努力点研究に取り組んでいます。昨年度は「～子どもの探究意欲を引き出す工夫を通して～」を副題に、生活科や総合的な学習の時間において、児童の、「学びたい」「知りたい」という思ひを基に自分で設定した課題について、調べたり、整理したり、まとめたりしながら、探究的な学習を進めることができました。

子どもの高めた探究意欲を基にして、学びを深めていくために、今年度は、「～多様な人との学び合ひを通して～」を副題に掲げ、子どもにとって親しみのある身近な他者（地域の方、ゲストティーチャー、家族、友達など）と学び合ひながら互いの考えを深め、学習に取り組むことができるようにしていきます。このようにして、一人一人の思ひや考えを大切にわくわくしながら学ぶ昭和橋っ子の姿をめざします。

学校からのお知らせ

火災や地震など突発的な災害からお子様の命を守るために、避難するときは、（お）押さない、（は）走らない、（し）しゃべらない、（も）もどらないことを避難訓練の際などに各学級で指導しています。

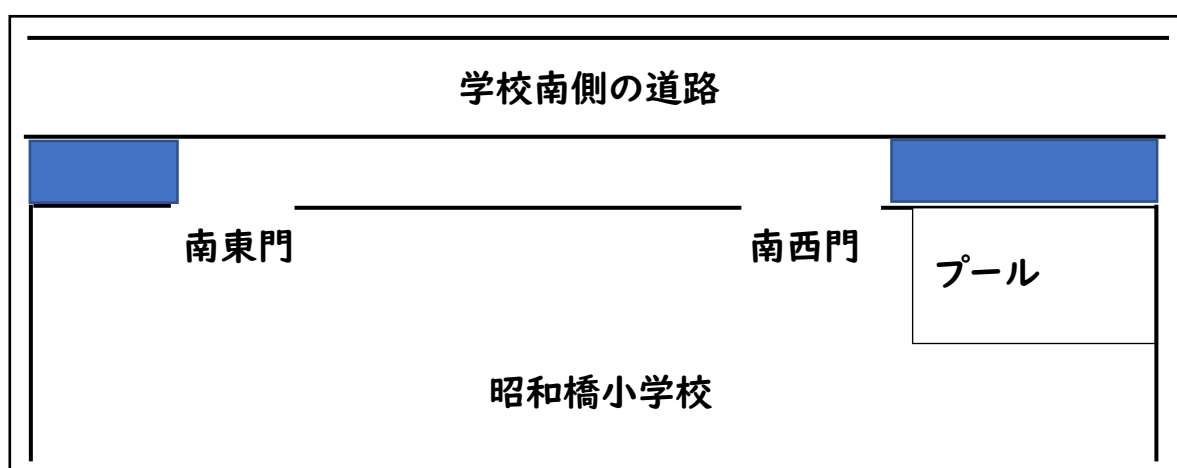
お子様に「なごやっ子防災ノート」をお渡ししています。ご家庭でも、「なごやっ子防災ノート」などを活用し、家族の方々がどこに集まるのか、緊急時に必要な行動や物品などを確認いただき、いざというときの避難の仕方について話し合ってください。

なお、「なごやっ子防災ノート」は、ご家庭で活用後、お子様のランドセルのポケットに常備させてください。

「なごやっ子防災ノート」は、1年生で配付したものは3年生まで、4年生で配付したものは、卒業まで防災教育を実施する際に活用します。大切に保管しておいてください。

学校からのお願い

子どもたちが登下校する際に、学校の南東門と南西門付近にお車を駐車されると、道路の見通しが悪くなり、大きな事故につながる恐れがあります。特に図の
 の部分は子どもからもドライバーからも視界を遮ることになります。さらに、子どもたちが緑の路側帯の上を通過することができず、車道に出て歩くことにもなり、大変危険です。子どもたちの安全を守るため、お車を停めることのないよう、ご理解とご協力をお願いします。



【学校南側の図】